

こまどり だより

令和8年10月1日発行

2期の目標

- ・夏の自然現象に興味・関心をもつ。
- ・興味あるテーマを設定し、友達と考えを出し合いながら、遊びを膨らませていく。
- ・行事を通して集団で最後までやり遂げたという達成感、充実感を味わう
- ・行事を通して異年齢児との関係を深める。



可愛い名前がいい
な。えー強そうな名
前がいいよ！



お楽しみ保育のグループ名を話し合いで決めています。自分の意見を出すだけでなく、友達の考えにも耳を傾けられるようになってきました。そして、なんとなく進行役もいて、全員が納得の上で「ゼブラ」と「カルタ」に決定しました。



次は絶対に
キャッチす
るぞ！



嗅いでみて！
何の葉っぱだ
と思う？

季節ならではの食材、風習に親しましました。この日を楽しみにしていた子ども達。流しそうめんが一番前が、取りやすいのですが下にいる人も取れるようにと、一回取ったら我慢している姿が見られ、周りの人のことを考える優しさが伝わってきます。スイカやジャガイモも苗植え、水やりと自分達で育てました。友達と一緒に作ったり食べたりする楽しさや、調理してくれる人への感謝も育まれました。

どこどこ？

みてみて！
ダンゴムシ
がいっぱい



雨の日。今日は外に行けないねと話していた子ども達。すると「ダンゴムシ！」と大きな声。窓辺に子ども達が集まってきて、壁に沢山のダンゴムシがくっついているのを発見。「なんで土に居ないの？」「壁を食べてるのかな？」「雨宿りしてるんじゃない？」と色々想像を膨らませた朝の風景。

雨よ！ふれ！ス
イカに水をあた
えたまえ～



三沢まつりが終わり、ブロックで「だし」を作っています。太鼓、笛に分かれて「よいさーよいさー」していると、1歳児の子どもが寄ってきて真似し始め、小さな祭りの始まりです。



何て読
むの？

おやつに出た食べっこ動物の体を書いてある英語は、何と読み、どのような動物なのか気になる子ども達。お菓子の形をみて、「牛だと思う。コウモリだと思う」と予想し、英語の読み方も真似て話していました。

このお話し読んで～



文字の読み書きを楽しむようになり、朝の合同保育の時間に、絵本の読み聞かせをしてくれます。次はこれ読んで！と、だんだん人が集まって先生みたいです。



最後の運動会。全員が協力し合い、喜びや悔しさを友達と共有し達成感に満ち溢れていましたね。